

主催事業

「中高生リーダーズキャンプ」

1.ねらい

自然の中での様々な体験活動を通して、野外活動の理論や技術を習得するとともに、将来、地域で活躍できるリーダーシップや地域に貢献できるボランティアシップを育成します。

2.実施日

令和7年3月21日(金)～23日(日)

3.対象者

中学校1年生から高校3年生

4.募集定員／応募人数／参加人数

4人／9人／4人

5.スケジュール

1日目「はやま森の学校」の支援に向けて
11:00 入所式、オリエンテーション、日程説明 アイスブレイク
12:00 入室
12:20 昼食
13:00 概要説明
13:30 レシピボードづくり スプーンクラフト パチンコクラフト かまど作り
16:00 自炊活動(パエリア作り)
18:30 「はやま森の学校」に向けて
20:30 シャワー・就寝準備
21:00 消灯・就寝

【入所式、オリエンテーション、アイスブレイク】

入所式では、イベントの趣旨や活動内容を確認しました。アイスブレイクを通して交流を図り、参加者から簡単な自己紹介等をしながら、お互いに関わりを深めることができました。また、テーマソングを発表し、みんなで歌う練習をしました。



【「はやま森の学校」概要説明・事前準備等】

翌日から始まる「はやま森の学校」(以下「森学」)で小学生の支援をしていくために、「サポートする側だということ」「周りの人の良いところを見つけること」「自分自身が活動を楽しむこと」を大事にしてほしいと担当所員から話がありました。

その後は、森学のプログラムのリハーサルをいくつか行いました。自炊で作る料理のレシピボードづくりや、スプーンクラフト、パチンコクラフト、かまど作りを行い、明日に向けての準備と確認をしました。



【自炊活動(パエリア作り)】

森学の自炊で作るメニューと同じものを実際に作って練習しました。薪集めをして、自分たちで作った石のかまどで火をおこし、大きな鉄板の上で調理するなど、普段家庭や学校で料理をするのとは違った環境と道具に苦戦しながらも、協力して調理することができました。



【はやま森の学校に向けて】

翌日の日程の詳細を確認した後、キャンプ補助員とともに子どもたちへの支援方針などを話し合ってもらいました。

キャンドルサービスで行うゲームについても内容を打ち合わせ、参加する子どもたちに楽しんでもらうために熱心に練習に取り組みました。恥ずかしそうにしながらも、入所式の時点よりもリラックスした表情で、楽しみながら準備をしている様子で、少しずつお互いの距離が近くなって行く様子が見られました。

2日目「はやま森の学校」の活動支援

6:45 起床・洗面

7:15 朝の集い、体操

7:30 自炊(カートンドッグ)

9:00 「はやま森の学校」打合せ

「はやま森の学校」に向けての準備

10:30 「森学」受付開始

※これ以降「森学」の支援活動

3日目「はやま森の学校」の活動支援

14:30 部屋片付け

15:20 振り返り、アンケート

16:00 退所式

16:20 解散

【片付け・振り返り・退所式】

「はやま森の学校」参加の子どもたちを見送った後、自身の部屋と会場の片付けを行い、その後3日間の振り返りをしました。キャンプ補助員を交えて意見や感想を出し合い、拍手をもって互いの努力をたたえ合いました。

6.まとめ

参加者同士、時間の経過とともに打ち解け、キャンプ補助員と遜色のない振る舞いをしてくれました。高校3年生の参加者2名はキャンプ補助員を希望し、来年度新しくキャンプ補助員として一緒に働いてくれることに喜びを感じました。

今年度のリーダーキャンプは日程的にも参加しづらい中、9名もの応募がありました。県民だよりの掲載や各高校へのメールでの広報活動を行ったことが多くの応募者につながったと思います。来年度も同じような日程になるので、広報活動も積極的に行っていきたいと思います。

